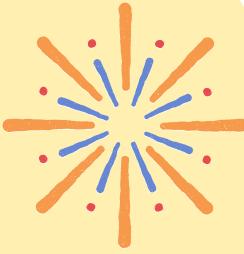


# 東羽衣小 4年



## SE通信 25

伝統工芸品の  
魅力を伝えよう



国語・総合の学習で、日本の伝統工芸品について学びました。日本各地には、長い歴史の中で受け継がれてきた職人の技や地域の特色を生かした工芸品があります。子どもたちはその伝統工芸品の魅力をもっと知つてもらうために、自分が紹介したい伝統工芸品を1つ選び、パンフレットやリーフレットにまとめました。

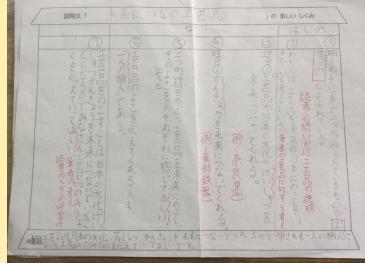
調べたいことって  
どんなことだろう！？

伝統工芸品の魅力を  
もっと知つてほしい！

くらげチャート



説明文の家



パンフレット & リーフレット

～豊橋筆について～



「歴史」

・豊橋筆は江戸時代の後期(文化年間に)、製造が始まったとされる吉田筆(いだしはな)(現在の豊橋市)が京都の筆職人兼鉢木左衛門を招き筆を作り始めたのが始まりとされている。



「作り方」

・豊橋筆(とよはししは)は、約七種類の動物の毛を使つて水で何度も濡せ合わせられて作られている。

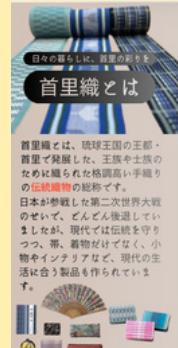


「工夫」

・豊橋筆は複雑な特殊な技法で作られているため筆先が滑るような書き性になる。



はじめ・中・終わり  
にかけてまとめてよ！



職人の思い

私たちの大切な文化である首里織の振興・発展に向けて製品制作を通じて首里織の普及活動を続けていくことです。